

2024年度 ジュニア・エコタイムス 応募用紙請求フォーム



公式サイトからも
請求できます

■学校・所属団体名

フリガナ

■先生・指導者のお名前

フリガナ

■応募用紙の希望枚数

枚

■応募用紙のお届け先

〒□□□-□□□□ 埼玉県

電話 () FAX ()

メール

URL

■連絡事項などあれば、下欄にご記入ください。

小学生がつくる環境新聞

ジュニア・エコタイムス

小学生がつくる環境新聞です。優秀な作品を表彰するほか、埼玉新聞とインターネットで紹介します。

作品募集のご案内



あなたの作品が世界の子どもを救います！
応募作品1点につき300円を、協賛企業のエコ計画からユニセフに寄附します。

応募者全員
参加賞

環境学習
助成制度
250万円
(総額)

夏・冬
休みの
課題に

環境学習の
発表に

FAX.048-662-6610

埼玉新聞社「ジュニア・エコタイムス」事務局行

主催●埼玉県、埼玉新聞社

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/kankyogakusyu/junior-eco-times.html> (埼玉県)

<https://www.saitama-np.co.jp> (埼玉新聞社)

後援●埼玉県教育委員会、さいたま市、さいたま市教育委員会、埼玉県市長会、埼玉県町村会 協賛●エコ計画

■問い合わせ TEL.048-795-9932 埼玉新聞社クロスメディア局 (さいたま市北区吉野町2-282-3 〒331-8686)

環境学習の成果を新聞にまとめてください。

小学生がつくる環境新聞のコンクールです。



ジュニア・エコタイムスは、子どもたちが身近にある環境問題に気づき、解決するために行動を起こすことを目的としています。

昨年度は、2300人を超える小学生が参加しました。ちびっ子記者たちは、学校や家庭を飛び出し、地域の方に話を聞いたり、図書館やインターネットで調べたりして、環境問題をさまざまな視点でとらえました。

審査委員会による厳正な選考によって優秀な新聞作品を決定し表彰します。併せて、入賞作品を埼玉新聞紙上とインターネットホームページで紹介しします。

今年も作品の募集が始まりました。子どもたちは、未来へ向けてどんな1歩を踏み出すのでしょうか？環境学習の成果を、新聞にまとめてください。たくさんのご応募をお待ちしています。

【あなたの作品が世界の子どもを救います】 応募作品1点につき300円を、協賛企業のエコ計画からユニセフに寄附し、貧困や病気に苦しむ子どもたちのための支援活動に役立てます。

環境学習の助成制度 総額250万円

学校やクラス、こどもエコクラブなどの団体を応援します。

環境学習を支援する総額250万円の助成制度で、入賞した児童が在籍する学校・団体が対象です。助成額の上限は下記の通りです。

- 埼玉県知事賞 40万円
- 埼玉県教育委員会教育長賞 30万円
- さいたま市長賞 30万円
- さいたま市教育委員会教育長賞 30万円
- エコ計画賞 20万円
- 埼玉新聞社賞 20万円
- STOP温暖化賞 10万円
- 優秀賞(4作品) 10万円
- 学校特別賞(若干) 10万円

この助成制度の大きな特長は、環境学習に関わる内容であれば用途に柔軟な対応が可能なこと。例えば、学習教材の購入、書籍資料の購入、ピクトブツづくりや管理に必要な道具の購入、社会見学や視察のバス代などにも使えます。制度を活用して学習を深め、その成果を再びジュニア・エコタイムスにまとめて発表してください。



- 【2023年度 環境学習支援助成金の実績校】
- 羽生市立川俣小学校
 - 久喜市立久喜小学校
 - さいたま市立大宮南小学校
 - さいたま市立指扇小学校
 - 熊谷市立龍原小学校
 - 鴻巣市立大芦小学校
 - 熊谷市立三尻小学校
 - 川口市立柳崎小学校
 - 熊谷市立熊谷東小学校
 - 久喜市立太田小学校
 - 朝霞市立朝霞第二小学校
 - 春日部市立上沖小学校(学校特別賞)
 - さいたま市立大宮西小学校(学校特別賞)
 - 佐藤栄学園さとえ学園小学校(学校特別賞)

新聞づくりのテーマ



みんなに伝えたいエコ

子どもたちの身近にある「環境問題」に着目し、自由にタイトルを決めて学習に取り組んでください。

身近な生き物調査！
生き物からの
メッセージ

クルマや電車など
エコな乗り物
大研究

エコライフに挑戦！
家庭でできる
温暖化対策

ごみ減量化に挑戦！
リサイクル
大作戦！

新聞づくりのポイント

- 「調べる」から「体験する」学習へ
インターネットで調べ、まとめた作品が増えています。ぜひ、地域社会や企業などへ実際に足を運んで学ぶ体験を大切にしてください。
- 身近な問題を捉える視点と発展
課題を捉える「視点」と、さらに視野を広げ考えを深める「学習の発展」が読者に伝わるよう紙面構成を工夫してください。
- 読みやすさや分かりやすさ
調べた結果を写真やイラスト、グラフや表を使って分かりやすくまとめてください。色使いも大切です。
- 子どもらしい意見や主張
環境問題の解決のために「自分自身に何ができるのか」を考えること。子どもらしい主張を発信してください。

●副読本を活用する 県環境部発行の教材を使って

地球温暖化の仕組みや、家庭などのできる温暖化対策を分かりやすく解説した副読本(県環境部発行)が、全小中学校に配布され、授業などで活用されています。

そこで、「STOP温暖化賞」が設けられた。地球温暖化をテーマにした優れた作品に贈られます。この副読本を、新聞づくりや学習の手がかりとして、積極的に活用してください。



埼玉県 温暖化 副読本

募集要項

子どもたちに環境問題への関心を高めてもらおうと実施するものです。身近なところから環境問題を捉えられるよう働きかけ、調べ学習や体験学習の成果を発表する場を提供します。

主催 埼玉県、埼玉新聞社
後援 埼玉県教育委員会、さいたま市、さいたま市教育委員会、埼玉県市長会、埼玉県町村会
協賛 株式会社エコ計画

審査委員による審査会を開催し、優秀作品を選定します。審査結果は埼玉新聞紙上とホームページで発表し、入賞した児童が在籍する学校や団体へは個別にお知らせします。また、表彰式を開催し入賞者を表彰します。

- ①発表時期 2025年3月(予定)
- ②表彰式 2025年3月(予定) ※詳細は個別にお知らせします。

【表彰】

- 大賞(埼玉県知事賞) 1作品
- 埼玉県教育委員会教育長賞 1作品
- さいたま市長賞 1作品
- さいたま市教育委員会教育長賞 1作品
- エコ計画賞 1作品
- 埼玉新聞社賞 1作品
- STOP温暖化賞 1作品
- 優秀賞 4作品
- 参加賞 応募者全員
- 学校賞 若干

※優秀な成績をおさめた児童が在籍する学校等、および審査委員会が選定した学校・団体などへは、総額250万円の環境教育助成金が贈られます。

募集内容

- ①テーマ みんなに伝えたいエコ
- ②応募資格 埼玉県内に在住、在学する小学生
- ③作品規程 ●個人またはグループ(6人まで)で作成した新聞であること。
●専用の応募用紙、または縦55cm×横40cm程度の用紙1ページにまとめた新聞であること。
※専用の応募用紙を無料でお届けします。数量に限りがありますのでお早めにご請求ください。
●サインペンやフェルトペン、ボールペンなどの濃くはっきり書ける筆記具を使用すること。
※鉛筆やシャープペンなどは不可
●作品のタイトル、作者全員の氏名・学年、指導者の氏名と連絡先(〒住所・電話番号・学校応募の場合は校名)を明記する。

④応募締切 2025年1月14日(火)必着

⑤応募先・問い合わせ
「ジュニア・エコタイムス」事務局
〒331-8686 さいたま市北区吉野町2-282-3
埼玉新聞社クロスメディア局
TEL.048-795-9932 FAX.048-662-6610

- ⑥その他 ●応募作品は返却しません。
●入賞作品に関する諸権利は主催者に帰属します。